

令和 6 年度第 1 回尾張東部構想区域地域医療構想推進委員会について

1 事業の概要

急速に少子高齢化が進行する中、2025 年にはいわゆる団塊の世代が 75 歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加し、その高齢化の進行に伴い、医療ニーズの増加・慢性的な疾病や複数の疾病を抱える患者の増加による疾病構造の変化が見込まれています。

こうした状況に対応するため、平成 26 年 6 月に医療介護総合確保推進法が制定され、愛知県では平成 28 年 10 月に愛知県地域保健医療計画の別冊として「愛知県地域医療構想」が策定されました。

2025 年における地域の医療提供体制の姿を明らかにし、その地域にふさわしいバランスのとれた病床の機能の分化と連携を推進できるよう、医療機関の自主的な取り組みや、良質かつ適切な医療を効率的に提供できる体制を確保するため、管内各市町、医療関係者、医療保険者、その他関係者と協議等を行うために、尾張東部構想区域地域医療構想推進委員会を開催しています。

2 開催日時 令和 7 年 1 月 22 日（水）午後 2 時から 瀬戸保健所 3 階 講堂

3 開催内容

- 令和 5 年度病床機能報告結果について
- 医療機器の稼働状況報告に関する取組について
- 愛知医科大学病院 2025 プランについて
- 愛知県医師確保計画(2024-2026)の策定について
- 新たな地域医療構想について
- 具体的対応方針の決定について
- 紹介重点医療機関について
- 病床整備計画について

（尾張東部医療圏病床整備計画）

基準病床数 A (令和 6～令和 11 年度)	既存病床数 B R6.9.30 現在	差引数 C=A-B	整備計画の内容					
			計		病 院		診療所	
			施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
4,395 床	4,241 床	154 床	3 施設	147 床	3 施設	147 床	0 施設	0 床